

財団 処理欄	若17
-----------	-----

公益財団法人 日本生命財団

2017年	月	日
-------	---	---

理事長 殿

代表研究者		印
-------	--	---

*必ず代表研究者の印鑑を押印下さい

2017年度 高齢社会 若手実践的課題研究助成申請書

下記内容のとおり募集要項を確認のうえ貴財団の若手実践的課題研究助成を申請致します。

1. 研究対象分野番号・テーマ番号（募集要項の「表1」参照）

分野番号		テーマ番号	
------	--	-------	--

(分野、テーマが重複する場合は、主となる分野、テーマ番号を記入)

2. 研究タイトル（30字以内厳守）

3. 代表研究者（1972年4月2日以降生まれの研究者、大学院生、実践家）

年齢は2017.4.1現在

(ふりがな) 氏名	()			生年月日 (西暦)	年	月	日	年齢
	所属機関名 役職*			最終学歴 (専攻分野)				
所属機関	TEL				FAX			
	〒	電子メールアドレス						
自宅	TEL				FAX			
	〒	電子メールアドレス						
	住所							

*大学院生は課程を、大学院博士課程（博士後期課程）修了者、または単位取得退学者は職種を記入

代表研究者不在の場合の連絡責任者

(ふりがな) 氏名	()			所属機関 役職	
連絡先 <input type="checkbox"/> 所属機関 <input type="checkbox"/> 自宅	TEL				FAX
	〒	電子メールアドレス			
	住所				

※ 共同研究者の中からご選任下さい。

4. 助成申請額

			万円
--	--	--	----

最大100万

5. 共同研究者数（代表研究者を含む）

合計 _____ 名

(注) 申請書記載等の個人情報については助成選考時に使用します。また助成決定分については、助成結果の公表時に使用します。

6. 助成研究計画

(1) 研究の概要

① 研究対象分野・テーマに対する課題（詳細に記入）

② 研究手法、内容（詳細に記入）

(2) 研究に期待される成果

--

(3) 研究対象フィールド（対象地域・施設）とその特性

対象フィールド	人口 千人（高齢化率 %）

(4) 研究のこれまでの経過または準備状況（予備的研究が終了していること）

--

(5) 人権の保護及び法令等の遵守への対応

(6) 研究に関する国内の状況

(7) 研究の特色・先駆性・開拓性・波及性等

(8) 研究の年間スケジュール

時 期	研 究 内 容	説 明 欄

(注) 研究内容の詳細を説明欄にご記入下さい。

(9) 研究組織 (詳細募集要項参照)

年齢は2017.4.1現在

研究者名	所属機関	役職*	最終学歴・専攻	生年月日(西暦)	年齢
代表研究者					
共同研究者					

共同研究者として参画できる研究者は全員1972年4月2日以降生まれの方とします。

共同研究者として参画する実践家の年齢制限はありません。

*大学院生は課程を、大学院博士課程(博士後期課程)修了者、または単位取得退学者は職種を記入

(10) 研究者の主要な研究略歴・著書・論文等

(代表研究者及び共同研究者について最近5ヵ年分をご記入下さい)

7. 助成金

(1) 助成金の支出スケジュール (半期ごと)

期 間 費 目	上期	下期	合 計
	2017年10月 ～2018年3月	2018年4月 ～2018年9月	
(1)研究補助者経費	万円	万円	万円
(2)旅費			
(3)調査・機器経費			
(4)資料・印刷費			
(5)会議経費			
(6)集会経費			
(7)通信・運搬費			
(8)消耗品費			
(9)雑経費			
合 計			

(注1) 費目は募集要項8ページ「若手実践的課題研究助成金費目一覧表」の大項目です。

(注2) 1ページ「助成申請額」は合計額(万円未満切捨て)と一致します。

(2) 助成金の使途明細

費 目	金 額	内 訳 ・ 算 出 根 拠
	万円	
(1) 研究補助者経費		
①研究協力者謝金		
②研究作業者謝金		
(2) 旅費		
①国内旅費		
②海外旅費		
(3) 調査・機器経費		
①調査委託費		
②コンピュータ費		
③機器・備品費		
(4) 資料・印刷費		
①図書購入費		
②資料費		
③印刷・複写費		
(5) 会議経費		
①会場使用料		
②会議交通費		
③会議雑費		
(6) 集会経費		
(7) 通信・運搬費		
(8) 消耗品費		
(9) 雑経費		
合 計		

(注1) 謝金、旅費、交通費、宿泊費等については、代表研究者が所属する大学・団体の「諸経費支出規定」に従って計上ください。

(注2) 代表研究者・共同研究者の person 費、日当、謝金を計上することはできません。

(注3) 費目の説明は募集要項 8 ページ「若手実践的課題研究助成金費目一覧」をご参照下さい。

(3) 申請研究の資金計画について (関連する助成・申請の項に○印)

	ニッセイ財団からの助成だけを予定している。
	他機関にも助成を申請している。(文部科学省科学研究費、他財団等)
	他機関からの助成を既に受けている。または受けることになっている。
	他機関からの助成を既に受けたことがある。(最近3ヵ年以内)

点線に該当する場合は下欄にご記入下さい。

代表研究者だけでなく共同研究者の研究も含まれます。また、テーマが異なるものでも、関連するものは含まれます。(採否の参考にしますので必ずご記入下さい)

助成金等の名称	研 究 課 題	代表研究者名	申請額・助成金 万円	助成期間 (西暦年月)	申請結果
				年 月 ～ 年 月	
				年 月 ～ 年 月	(申請中) (採 択)
				年 月 ～ 年 月	(申請中) (採 択)
				年 月 ～ 年 月	(申請中) (採 択)
				年 月 ～ 年 月	(申請中) (採 択)
				年 月 ～ 年 月	(申請中) (採 択)

(注) 科学研究費の場合は、申請種目・分野を「助成金等の名称」欄に合わせてご記入下さい。

8. 研究成果公表の予定について

下記のうち、該当するものに具体的な内容をご記入下さい。(該当する項に○印)

項 目	内 容
学 会 発 表 (学会名等)	
大会・研究集会発表 (大会名等)	
学 会 誌 等 へ 寄 稿 (誌名等)	
研 究 成 果 の 発 表 を 主内容とした研究報告書 出 版・シンポジウム	
そ の 他	

9. アドバイザー制度への同意

日本生命財団選考委員をアドバイザーとして、連携することに

()同意する

()同意しない

(該当に○をしてください)

10. 指導教員の推薦 [代表研究者が大学院博士課程（博士後期課程）在籍者の場合は指導教員が記入、押印ください]

上記理由により、代表研究者が本件助成の申請をすることを推薦いたします

所属 _____ 役職 _____ 氏名 _____ 印